



キク編

病害虫注意報 2025年1月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

ハダニ類の発生に注意しましょう！



被害 ▶ 20～30℃の気温で発生しやすい。
▶ 葉表にカスリ状の小斑点が発生。
▶ 高温乾燥条件にて多発生。

25℃条件下にて卵～成虫までの期間が約10日。
1雌の産卵数は100～200卵
→増殖力が高いため予防的散布を心がける。

対策 ▶ 圃場内で乾燥する場所を把握する。
(冬場は暖房機、出入り口付近 など要注意)

今月のおすすめローテーション

地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに展着剤・葉面散布などを加用する場合もご注意ください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	—	8回
	10A	ハダニ類	ニッソラン水和剤※	2,000～3,000倍	—	2回
消灯時	39	白さび病・アブラムシ類 うどんこ病	ピリカット乳剤	1,000倍 うどんこ病：2,000倍	発生・ 発病初期	6回
	6	アザミワ類・ハダニ類	アグリメック※	500倍	発生初期	5回
発蕾時	11	白さび病	アミスター20フロアブル	2,000倍	発病初期	5回
	23	アザミワ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
破蕾時	19	白さび病	ポリオキシシンAL水溶剤	2,500倍	発病初期	8回
	25B	ハダニ類	ダニコングフロアブル※	2,000倍	発生初期	1回

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

※花き類・観葉植物登録

キクに適用拡大！

気門封鎖剤を利用して
他剤の使用回数を抑えましょう！

フーモン



ハダニ類
1,000倍/収穫前日
回数制限なし



有効成分が
害虫をすばやく
狙いうち！

※高温時の使用注意
※混用不可薬剤あり